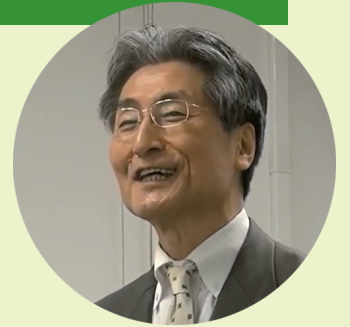


本講座 2024/10/6 (日) 開講 1 年間 12 回 第 1 日曜日

よくわかる『資本論』第二巻講座

— 『資本論』で見透す未来社会 —

講師メッセージ 宮川 彰 首都大学東京名誉教授



三十年来の春闘「成果」5%賃上げを政府財界は自費しますが、現実には物価高インフレに追いつかず、25ヵ月連続の実質賃金低下、消費支出4%減のありさまです。仕事と暮らしのあらゆる分野で機能不全と、危機・閉塞感が深まるなか、種々の改革論議は“百花繚乱”です。底流には『SDGs』“ひとりも取りこぼさず”キャンペーンが浸透します。“葵(あおい)の御紋 / 菊タブー”の呪文のように、富者・貧者も資本家・労働者も、債権者・債務者も白人・有色人も、与党・野党も右翼・左翼も、だれも抗(あらが)いえない“翼賛的”スローガンとして刷り込まれてきています。はたして是か非か？この軛(くびき)を打破する別の道はあるのか？

それに答えるのが科学的社会主義の見方、『資本論』の真相透視と未来展望です。第2巻『資本論』の白眉は“経済表” / “再生産表式”です。資本主義の諸矛盾を原理的に“社会解剖図”で暴き出し、あわせて、AIとIT技術革新がもたらす経済構造の転換への、変革の展望を指し示します。

『資本論』初めての方もだいじょうぶ、くりかえし第1・2巻の基礎をしっかりとさらしながら学びます。激動の情勢も取り込みながら、身近な疑問に答えつつ、社会がわかり自分が何者であるか見えてくる、楽しい第2巻講座をめざしましょう。

ガイダンス

本講座に先立ちガイダンスを実施します

「AI 情報革命における現代の流通の光と影」



日時 9月1日(日)13:30～16:30

場所 エデュカス東京 5F 会議室

※ Zoom 受講・後日の YouTube 受講可

参加費 500円 (資料代)

主催 『資本論』講座東京協議会
第二巻講座運営委員会

参加希望の方は、裏面にガイダンス・本講座「参加申込書」がありますのでご記入の上、「申込方法」による提出をお願いします。

